

## 報告

## 2006オープンキャンパス

安武 芳紘

Yoshihiro YASUTAKE

九州産業大学 情報科学部 知能情報学科

Faculty of Information Science, Kyushu Sangyo University

yasutake@is.kyusan-u.ac.jp, http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~yasutake/

## 1. はじめに

九州産業大学 2006 オープンキャンパス第一回が7月30日(日)に開催された\*1。情報科学部ではオープンキャンパスの取り組みとして、模擬講義や各研究室による体験イベントを開催した。また、高校来訪における施設見学の経験を活かし、ツアー形式の施設見学を行った。これらの取り組みの多くは、各研究室やボランティア、情報システム研究会の学生を中心に行われ、学生主体のオープンキャンパスであった。

本稿では、情報科学部において開催された2006オープンキャンパス第一回について報告する。

## 2. 開催の方針

## 基本方針

「高校生には夢と希望を」「父兄には安心を」の二つをモットーに、来て楽しめ、かつ情報科学部への入学に期待と希望を持って帰宅するような内容とする。

## 体制

会場の準備運営やイベントは研究室の学生を中心としており、加えて情報システム研究会や募集に応じたボランティアのメンバが参加した(表1)。模擬講義(実験)は主に教員によって行われ、演習を伴う内容では学生も参加した。

## 開催場所

12号館1階ロビーに体験イベントを集め、ロビー周辺の教室で模擬講義を実施した。また、施設見学として3階のメインサーバ室や学生実験室も利用した。

## 3. 開催状況

研究室の学生を中心とした実施体制が二年目を向かえ、準備から運営までを円滑に行うことができた。ボランティアの参加や、情報システム研究会の参加によって、より学部全体での活動となった。

\*1 2006オープンキャンパス第二回は2006年10月22日(日)に行われる

学生参加者	研究室	70人
	ボランティア	3人
	情報システム研究会	15人
来場者	模擬講義	73人
	体験イベント	187人
	施設見学	67人

表1 来場者数と参加者数

来場者はたいへん多く(表1)、模擬講義は予想していた人数をやや上回った。イベントのある1階ロビーは一時混雑したがにぎやかであった。

## 4. 開催内容

## 4.1 模擬講義

情報科学部では二つの模擬講義が12104教室で行われた。模擬講義はインターネットを使ったイベントの一環としてロビーと中継(また同時に録画)が行われ、ロビーから模擬講義の様子を見ることができた。

## 絵字たるデジタル～符号化の話～

朝廣助教授による模擬講義「絵字たるデジタル」(図1)では画像が符号化されて処理されていることについて身近な例を用いて分かりやすく説明が行われた。

## オリジナル名刺を作ってみよう!

澤田助教授による模擬講義「オリジナル名刺を作ってみよう!」(図2)ではノートPCで作成した名刺をインクジェットプリンタで印刷し成果物として持ち帰ってもらった。

## 4.2 情報科学部体験イベント

12号館1階ロビーにおいて以下の体験イベントを開催した(図3, 図4)。また、一部のイベントでは12102教室、12107教室を利用した。イベントには研究室を主体としたものに加え、情報システム研究会によるイベントと学部や進学についての質問を受け付けるコーナー(図5)を準備した。また、ロビー入り口には情報科学部受

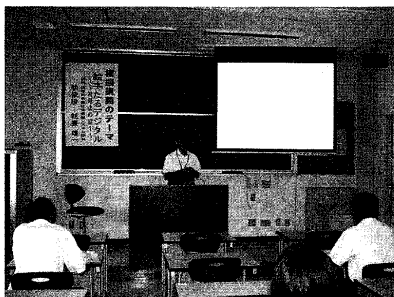


図1 絵字たるデジタル～符号化の話～

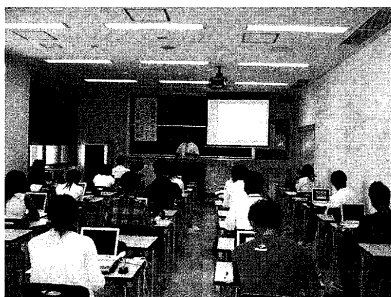


図2 オリジナル名刺を作ってみよう!



図3 体験イベントの様子(1)



図4 体験イベントの様子(2)



図5 相談コーナー



図6 メインサーバ室の見学

付・総合案内を設けた。開催したイベントは以下の通りである。

- IC タグで遊ぼう
- 教育用計算機 KERNEL：説明と実演
- 組み込み技術応用システム：説明と実演
- インターネットを使って日食を見よう
- 情報科学部授業体験 on the Web
- 高度安全運転支援システム (ASSIST)
- 安全運転教育用シミュレータ
- 自動足型測定器
- 仮想と現実を融合した面白い世界を体験しよう
- PCを使った九産大周辺バーチャルドライブ
- 社会に役立つ情報システム技術
- CMS、フラッシュ、iアプリ体験
- 学部、進学についての質問コーナー

#### 4.3 施設自由見学

今回のオープンキャンパスでは施設見学として以下の場所を設定した。

- 12107 マルチメディア教室
- メインサーバ室
- AV 機材室
- 12318CAD 演習室
- 12319 学生実験室
- 12320 学生実験室

12107 マルチメディア教室は開放し、松本先生提供の文科省全国向けエルネット放送講座を放映した。3階の見学場所は1階ロビーと離れていることから、誘導者をつけてツアー形式による見学を行った(図6)。上記の場所以外にも、講義記録システム(カメラ)、電子錠や電子ロッカー、1階の教室などの設備を見学に盛り込み充実させた。

#### 4.4 進学相談

1号館にて一ノ瀬先生と相先生による進学相談が行われた。12号館においても相談コーナー(図5)を設置し、有田先生に対応していただいた。

#### 4.5 広報活動

学生ボランティアによりオープンキャンパス Web ページ<sup>\*2</sup>が作成され、学部 Web ページからリンクを張った。

呼び込み隊は1号館で情報科学部への見学者を呼び込む際にチラシを配布した。チラシは呼び込み隊だけでなく、情報科学部棟外を回った高度安全運転支援システムのイベントにおいても配布された。

### 5. 反省と改善点

学生主体の実施が二年目となり、より充実したオープンキャンパスとなった。一方でスケジュールがより密になったため、イベントを円滑に進められなかった点は反省するところである。今回は新たに情報システム研究会の参加やボランティアによる Web ページ作成、施設見学があった。情報システム研究会は日頃の活動をアピールする良い機会になったようである。また、Web ページは今後のオープンキャンパスを考慮して現在も編集が行われている。施設見学は見学者から施設以外にもさまざまな質問が行われ、学部紹介という観点からも有意義であったと思われる。次回はこれらの新しい取り組みを踏まえ、来場者に学部や学生生活をより理解してもらえるような工夫をしたいと思う。

<sup>\*2</sup>九州産業大学 情報科学部 オープンキャンパス 2006、  
<http://www.is.kyusan-u.ac.jp/oc2006/>